




# 成長を加速させる 設備投資とCFの管理

---

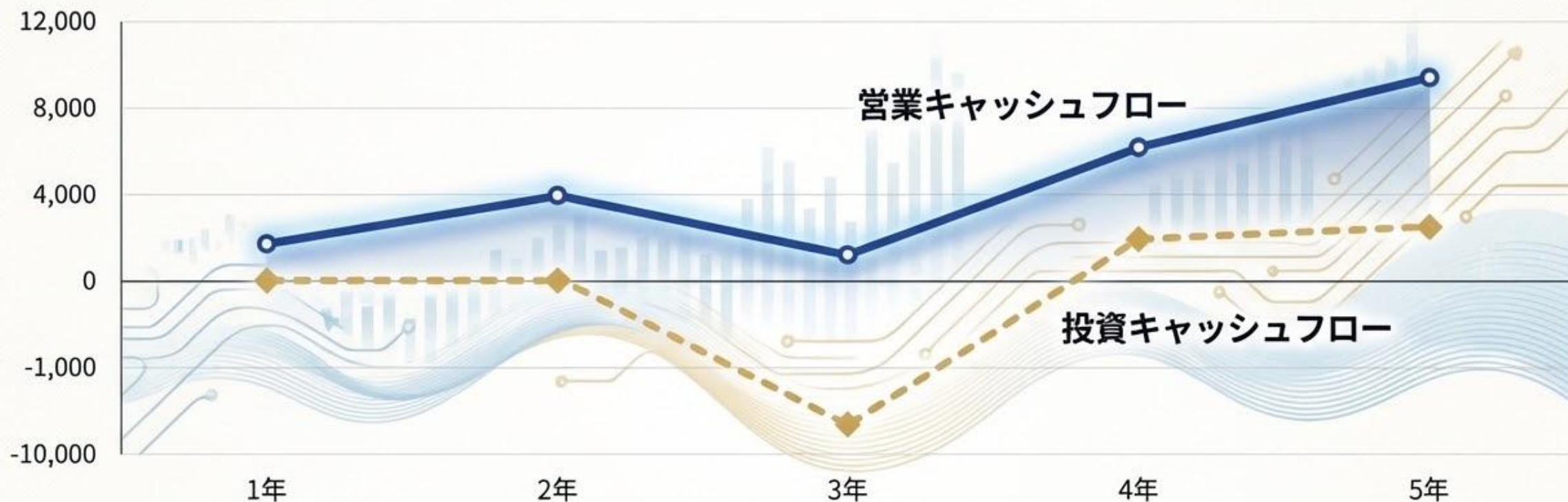
経営支援相談要旨：持続可能な投資判断と資金繰りの最適化

# 投資判断の要諦：収益性と資金回収

-  **判断基準の高度化** P/L上の利益だけでなく、キャッシュベースの「回収期間（Payback Period）」や「現在価値（NPV）」に基づき、将来の現金創出力を評価します。
-  **投資と調達の間隔マッチング** 設備（資産）の耐用年数と、借入金（負債）の返済期間を整合させることで、将来の資金ショートリスクを未然に防ぎます。
-  **モニタリング体制の構築** 投資実行後、当初計画通りのキャッシュフローが創出されているか定期的に検証し、迅速な経営判断の修正を可能にします。



# キャッシュフロー構造の健全性評価



**戦略的インサイト:** 投資期（3年目）における一時的な資金流出を、その後の営業CFの増加（グラフの右上がり）で補完する構造を目指します。「営業CF > 投資CF」を維持することで、真の余剰資金であるフリーキャッシュフローを確保できます。